

聴覚障害者情報提供施設

[発行元] 茨城県立聴覚障害者
福祉センターやすらぎ〒310-0844
茨城県水戸市住吉町349-1
TEL 029-248-0029
FAX 029-247-1369
ホームページ
http://www.center-
yasuragi.or.jp
休館日/月曜午後、火曜日、祝日

やすらぎ だよ

新しい出会いの季節です。今年は桜が思ったより長持ちして、新年度の門出を祝ってくれましたね。やすらぎでは今年度も皆様からのご意見・ご要望をいただきながら、各事業を進めてまいります。引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。



(重要) Web 通訳のシステム変更について

新型コロナウイルスに感染した方、および感染の疑いがある方の受診等において、Web 通訳サービスをご利用いただけます。

★「LiveOn (ライブオン)」によるサービスについては、昨年度末で終了しました。

★現在、「J-TALK (ジェイトーク)」というアプリを使用して、Web 通訳サービスを提供しています。

ご利用希望の方は、事前にご自身のスマートフォンまたはタブレットに「J-TALK」アプリをインストール(※)しておいてください。(ガラケーは使えません)

※Android をご利用の方→ Play Store で「J-TALK」と検索

iPhone、iPad をご利用の方→ App Store で「J-TALK Business」と検索

令和4年度手話通訳者、要約筆記者、盲ろう者向け通訳・介助員
新規登録者 について

手話通訳者全国統一試験において、2名の方が合格されました。県の二次試験を経て、2名の方が県登録となりました。

同じく、要約筆記者についても全国統一要約筆記者認定試験を実施し、パソコン1名の方が合格され県登録となりました。

盲ろう者向け通訳・介助員についても養成講座を修了し4名の方が登録となりました。

今後は、自己研鑽に励み、ろう者・難聴者・盲ろう者に信頼される通訳者になっていただけることと期待しています。

【やすらぎ休館日について】

| | | | | |
|------------|--------------------|-------------|-------------|-------------|
| 4/29(金) | 4/30(土) ~5/2(月) | 5/3(火) | 5/4(水) | 5/5(木) |
| 昭和の日 休館 | 開館 | 憲法記念日 休館 | みどりの日 休館 | こどもの日 休館 |

空気清浄機設置

空気清浄機を会議室・研修室に設置しました。お部屋のご利用時には、ご活用ください。他に、お部屋には換気扇もありますので、そちらもご一緒にご利用ください。

茨城県日曜教室 聞こえない、聞こえにくい皆さんへ

体のつながりを感じるやさしい ヨガ

日 時：令和4年5月8日（日）
 14時00分～16時00分
 （開場、受付13時30分～）

場 所：土浦市総合福祉会館 ウララ2
 4階第一・第二講義講習室
 土浦市大和町9-2 土浦駅西口すぐ
 近隣に有料駐車場があります

講 師：HISANO 様（ヨガインストラクター）

情報保障：手話通訳、要約筆記

もちもの：マット（あれば）、足元用バスタオル
 ハンドタオル、水分、動きやすい服装
 奥の第三講義講習室でお着換えができます。（女性のみ）



しめきり：**5月6日（金）**

下記連絡先までお申し込みください

参加費無料
 運動が苦手な方、
 男性も参加できます

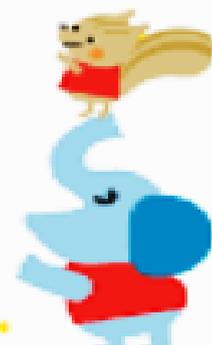
主 催 一般社団法人 茨城県聴覚障害者協会
 主 管 NPO法人茨城県中途失聴・難聴者協会（茨難聴）女性部
 申込・問い合わせ 茨難聴女性部 佐藤
 FAX/03-3889-1031
 メール/ibananoffice@yahoo.co.jp

手話通訳者養成講座開講

令和4年度 茨城県手話通訳者養成講座（土浦土曜コース）はワークヒル土浦で、「通訳Ⅰ～通訳Ⅲ」約1年6か月間、学ぶこととなり、すでに、4/2に入講試験もすみました。

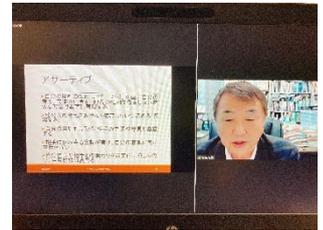
8名の方が入講試験に合格されて5/28からスタートします。

- ◆ 期間 令和4年5月28日～令和5年9月 1年6か月間
- ◆ 時間 午前10:00～15:30
 （午前10:00～12:00、午後13:30～15:30）



手話通訳者研修会実施報告

【2月】 令和4年2月27日（日）午後、オンラインと会場視聴のハイブリッド形式で研修会を開催しました。当日は、「手話通訳者のためのアサーティブ・コミュニケーション」というテーマで、九州産業大学教授 倉知延章氏にご講演いただき、73名が出席しました。講師からは、「自分も相手も尊重する気持ちで。相手を変えるのではなく、自分の物事のとらえ方・伝え方を変える。」「事実や状況を伝え、共有する。提案は具体的に話す。」等のポイントをご教授いただき、後半は「自分も相手も・周囲も大切にしつつ、自分の希望・要望を伝える」DESK法の演習に取り組みました。



【講演の様子（右は講師）】

【3月】 令和4年3月27日（日）午前、対面式で研修会を開催し、15名が出席しました。今回は「聞き取り技術」の研鑽をテーマとし、医療の中から「問診票」「造影MRI検査の説明場面」を取り上げて、日本語の文章が苦手なろう者や高齢ろう者に伝わる表現を目標に取り組みました。参加者の表現発表をもとに、誤解されやすい表現やよりよい訳し方について、やすらぎ・大谷相談員からアドバイスを受けました。また、放射線技師の資格を持つ登録通訳者・中野氏から、検査のポイントについて説明いただくことで、実際の状況を具体的に想像しながら取り組むことができました。

要約筆記者専門研修会実施報告

2021年度は手書きとパソコン、それぞれ6回ずつ開催できました。対面で実施できない期間はリモートで実施。パソコンのリモート実技研修は音源を流しながら一人入力で、OBSカメラを用いて要約筆記画面を表出する練習もしました。手書きのリモート実技研修はノートテイク。用紙をスマホで撮影し、Zoomの画面共有を利用して検証しました。ブレイクアウトルームを利用したグループ討議は「じっくり話し合いができてよかった」と参加者からも好評でした。

NCK-全要研 VPN試行参加報告

全要研から、遠隔要約筆記の公的派遣実施に向けてのVPN（仮想HUB）試行の呼びかけがあり、やすらぎも応募して、2021年12月から2022年3月に参加しました。専門研修委員と養成講座委員のうちパソコン登録者7名が登録し、自宅から入力する練習会を全部で9回実施しました。

2/6、3/27の2回は、難聴者協会の行事に情報保障の試行をしました。

盲ろう者向け通訳・介助員研修会実施報告

全員で集まり研修を行うこともままならない中、令和4年2月6日（日）午前・午後の申し込み制にして行いました。

茨城県立視覚障害者福祉センターから古川氏においでいただき通訳・介助実習を。また、当事者である盲ろう者から実際の現場で起きた事例などを紹介していただきながら、研修を進めました。

当事者のお話から、駅の改札口でのチケットの出し入れの場面で、体制が整わないまま改札機に近づき、機械から排出されるチケットの取り出しのために、引っ張られて、怖い思いをしたという体験を話していただきました。その後、古川氏からどんな状況が生じたのかを、実演していただき納得。解消法などもアドバイスしていただきました。

他に、茨城県は移動の時は自家用車を使用しなければならず、車の乗降の方法について繰り返し実践練習しました。



令和3年度 第4四半期事業報告

手話通訳・要約筆記・盲ろう者向け通訳派遣事業

| | |
|--------------|-----|
| 登録者数 | |
| 手話通訳者 | 110 |
| 要約筆記者 | 29 |
| 盲ろう者向け通訳・介助員 | 46 |

● 派遣状況

(単位；人)

| 区分 | 1月 | 2月 | 3月 | 計A | 前年度 B | 差引増減 (A-B) |
|-------|-----|-----|-----|------|----------|---------------|
| 手話 | 277 | 305 | 347 | 929 | 902 | 27 |
| 要約筆記 | 20 | 45 | 45 | 110 | 70 | 40 |
| 盲ろう通訳 | 3 | 3 | 9 | 15 | 22 | ▲7 |
| 計 | 300 | 353 | 401 | 1054 | 994 | 60 |

ろうあ者相談事業



● 相談者の状況（1月～3月）

| 男 | 女 | 家族 | 公的機関 | その他 | 計 |
|---|----|----|------|-----|----|
| 5 | 12 | 0 | 18 | 2 | 37 |

● 月別相談者数（1月～3月）

| 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|----|----|----|----|
| 11 | 9 | 17 | 37 |

ビデオライブラリー事業

令和3年度後期分の新作DVDが入荷しました！作品名等の詳細は、今回の新聞に折り込みの「ビデオライブラリーだより」をぜひご覧ください。

また、5月19日（木）10：00～14：00に、やすらぎ会議室にて、「上映を楽しむ会」を開催します。

当日はライブラリー所蔵の映像から、見たい内容を多数決で決めて上映する予定です。

令和3年度関東ブロック映像制作担当者研修会報告

日時/令和4年2月1日（火）

実施方法/オンライン（ZOOM 利用）

昨年実施された「令和3年度ソフト制作担当職員研修会新潟オンライン」の報告、情報交換会及び意見交換会が行われました。研修会の報告では、聴覚障害者のアクセシビリティや、テレビCMへの字幕付与の他、新潟県での取り組みについて報告がありましたが、新潟県では県内に2校ある聾学校へ1か月に1回「移動ライブラリー」を実施しているとの事。貸出が少ない中で借りる人を待つのではなく、「持って行く」といった発想は素晴らしいな、と思いました。

コロナ禍で遠隔通訳や電話リレーサービスの利用が増えていますが、登録が出来ずにいる利用をあきらめてしまう聴覚障害者も多く、ICT支援の重要性を改めて感じた研修会でした。

